

社会司牧通信

202309

★印はカトリック関連

平和の使徒推進本部 社会司牧担当では、教会が社会へ発信しているメッセージや社会の中で活動する団体の情報をお知らせします。社会へのチャレンジの第一歩として、積極的にご参加ください。

*PCでは、赤字下線部にマウスを合わせ、Ctrl キーを押しながら左クリックするとリンク先が表示されます。スマホでは、QRコードを読み取ると、リンク先が表示されます。

★「核兵器のない世界のためのパートナーシップ」について (hiroshima-diocese.net)



2023 平和行事では、アメリカからの平和巡礼団をお迎えしました。アメリカのサンタフェ・シアトル・長崎・広島、日米 4 司教区で締結された「核兵器のない世界のためのパートナーシップ」宣言をお読みいただき、核兵器のない世界のために「平和の使徒」として働くことについて考えてみませんか。（わたしの召命とあかし）

【2023 平和行事での基調講演】

[\(45\) 2023 年 8 月 5 日 2023 平和行事「基調講演：キリストの平和の光の中で生きる -核兵器が生まれた場所とその標的となった場所の間の核軍縮に向けた対話-」 - YouTube](#)

サンタフェ大司教 ジョン・C・ウエスター
シアトル大司教 ポール・エチエンヌ



【平和行事署名活動】 *平和、いのち、くらしを壊す 大軍拡、大増税に反対する請願署名 合計 160 筆 集まりました。ご協力ありがとうございました。

この署名は毎月署名です。引き続き小教区で修道会で、署名活動続けていきませんか。（正義と平和協議会とりまとめの署名用紙はこちらからダウンロードできます）

<https://www.jccjp.org/wordpress/wp-content/uploads/2023/03/daigunkakuhantai.pdf>

★ 【講演・申込要】カトリック正義と平和協議会



[日本カトリック正義と平和協議会改憲対策部会 回勅『パーチェム・イン・テリス 地上の平和』60 年 記念講演会 核兵器廃絶 今この地上に | 日本カトリック正義と平和協議会 \(\[jccjp.org\]\(http://jccjp.org\)\)](#)

日時：2023 年 9 月 4 日（月） 18:30～ 東京 麹町教会 ヨセフホール
講演：川崎哲さん ピースボート共同代表 ICAN 国際運営委員 核なき世界基金運営委員
*ウェブ配信視聴をご希望の方は、申込が必要です。→ <https://x.gd/yPMAU>

★2024 年 8 月 24 日「ALPS 処理水」海洋放出についての抗議声明を发出了し た | 日本カトリック正義と平和協議会 (jccjp.org)

カトリック教会は、この世界は神がきわめてよいものとしてお造りになったと信じます。神が造られたすべてのものはつながっており、互いを必要とします。そのつながり、その循環を紡ぐ者として、日本カトリック正義と平和協議会は、政府の「ALPS 処理水」海洋放出に厳重に抗議します。



『SDGs ?』

カリタスジャパン広島教区担当司祭 久保裕己

この数年、「SDGs」という言葉を頻繁に見聞きします。意味をご存じでしょうか？これは国連が発表した持続可能な開発目標として17の項目を挙げたものです。環境問題や貧困、ジェンダーに関わる重要な事柄なのですが…。

しかしテレビやラジオ等で見聞きする「SDGs」には違和感を覚えます。「SDGsの取り組みでエコバッグを作りました」、「自然素材で〇〇を作りました、プラスチック素材の〇〇に置き換えましょう」とか。何だか「SDGs」をネタに消費意欲を掻き立てている気がします。本当に環境に善い事＝自然素材に置き換える事ではないと思うのです。

「SDGs」は新しい製品を売るための謳い文句として使われている気がします。今取りざたされているレジ袋有料化も以前の割り箸問題と同じような気がします。安易に次から次に買い替えるのではなく今あるモノを最大限活用し、それが使えなくなったときに買い替える、無駄な使い捨てを減らす事が大事なのに…。問題のすり替えとイメージ戦略に上手に踊らされている気がしてなりません。レジ袋だって何度か繰り返し使って最後は適切にゴミとして処理すれば問題ないのであって、レジ袋を安易に使い捨て、ポイ捨てするから環境問題になっているのです。大事なのは捨てるまでのプロセスと適切な処理方法なはず。レジ袋＝悪では無いはず。

フィリピンの神学校での話ですが、驚くほど貧しい食事が日常でした。例えば朝食は白米と乾燥した5cm程度の小魚、薄いコーヒーが日常です。ところが沢山の残飯を遠慮なく捨てるのです。神学校だけでなく、スラムに住む家庭だって毎食たくさんの残飯を捨てます。ところがその残飯はただ捨てるのではなく、豚や鶏のエサとして処理し、糞が出れば畑の肥料にし、豚や鶏、卵が次の食卓に並ぶのです。まさにSDGsではないでしょうか。食材が食事だけでなく、エサになり、肥料になり、次の食材を生み出す。本当に持続可能なサイクルがそこにはありました。



マスコミに影響されたイメージ戦略に左右されない、本当の「SDGs」を実現できる社会を目指したいものです。

★2023 すべてのいのちを守るための月間 (9/1～10/4)

[振り返りのヒント \(月間用\) | 「ラウダート・シ」デスク \(laudatosi.jp\)](#)

【やってみよう! 実践 ラウダート・シ】

◎水を汚さないように…

- ・お皿の汚れをスクレーパー (ヘラ) や、ぼろ布で拭きとってから洗う。
- ・洗剤は出来るだけ少なく。合成洗剤よりは、生分解性の高い石けん。
- ・でもやっぱり使いたくない人は、アクリルたわし。排水溝にネットでゴミ取り。などなど



【やってみよう! 実践 ラウダート・シ】のご提案がございましたら、社会司牧担当までご連絡ください!

★カトリック広島教区 セクシャル・ハラスメント相談窓口 : 広島教区子どもと女性の人権擁護デスク★

受付時間 木曜日 (祝日を除く) 9:00~16:00 電話番号 080-9795-3676

メール : desk-hiroshima@catholic.hiroshima.jp

H・SocialH・Social***H・Social***H・Social***H・Social***H・Social***

『わたしの召命とあかし』

発行

カトリック広島教区 平和の使徒推進本部 社会司牧担当

TEL : 082-221-6613 FAX : 082-221-6019

info@social-desk.net

ホームページ <https://www.social-desk.net/>